

or-9. 囚人のジレンマ, 資金計画,投資効率

(オペレーションズリサーチ)

URL: https://www.kkaneko.jp/cc/or/index.html

金子邦彦





アウトライン



- 囚人のジレンマ (ゲーム理論)
- 資金計画
- 投資効率



9-1 囚人のジレンマ



囚人が2人(AとB)







• 囚人 A はこのように言われました.

「囚人 B の悪事を隠さずに話しなさい」

話せば、囚人 A には賞金. 囚人 B は牢屋.

囚人 B はこのように言われました。

「囚人 A の悪事を隠さずに話しなさい」

話せば、囚人 B には<mark>賞金</mark>をあげる. 囚人Aは<mark>牢屋</mark>.



2人ともが、相手の悪事を話すと

→ 賞金はもらえても、2人とも牢屋行き



利得



◆ 何もなし **0**ポイント



◆ 賞金 10ポイント

- ◆ 牢屋に行く-100ポイント
- ◆ 牢屋に行くが、賞金 はもらう-90ポイント

利得表



相手

		相手の行動	A	相手の行動B		
		自分の利得	相手の利得	自分の利得	相手の利得	
自分	自分の行 動X					
— / /	自分の行 動Y					

行動Xをすべきか、行動Yをすべきかの判断に使用

いまから, 囚人のジレンマを利得表で分析

演習



Excel で「ファイル」→「新規」→「空白のブック」と操作





① 次の値を書く.

1	Α	В	С	D	Е	
1		話さない		話す		Π
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0	0	-100	10	
4	話す	10	-100	-90	-90	
5						

②次の式を書く



F3: 式「=MAX(C3, E3)」

F4: 式「=MAX(C4, E4)」

B5: 式「=MAX(B3, B4)」

D5: 式「=MAX(D3, D4)」

1	АВ		С	D	Е	F	
1		話さない		話す			
2		自分	相手	自分	相手		
3	話さない	0	0	-100	10	10	
4	話す	10	-100	-90	-90	-90	
5		10		-90			

11

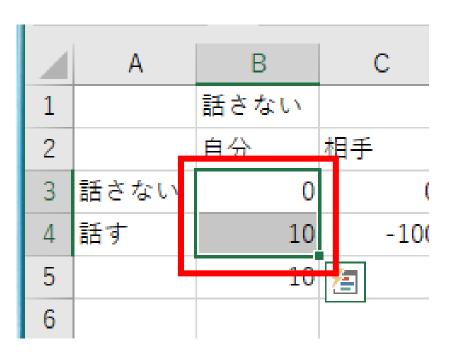


③ 確認する

	Α	В	С	D	E	F
1		話さない		話す		
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0	0	-100	10	10
4	話す	10	-100	-90	-90	-90
5		10		-90		
c						



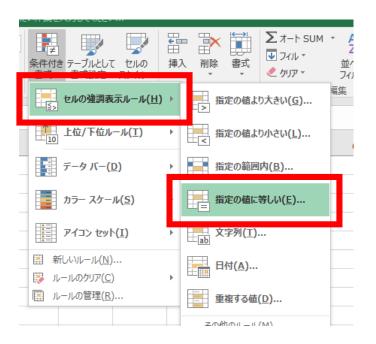
④ セル B3 と B4 を範囲選択し、条件付き書式をクリック

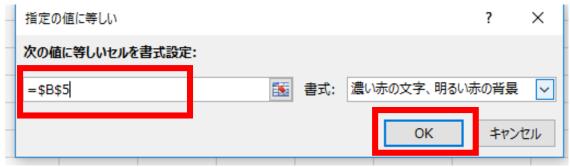






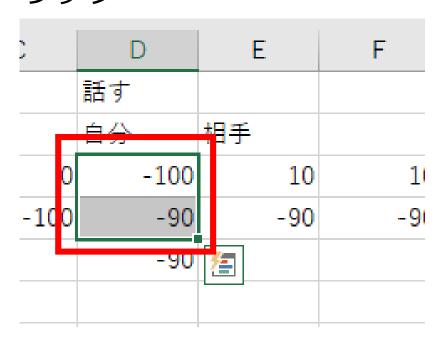
⑤ セルの強調表示ルール」→「指定の値に等しい」 と操作. 「=\$B\$5」を指定し、OKをクリック







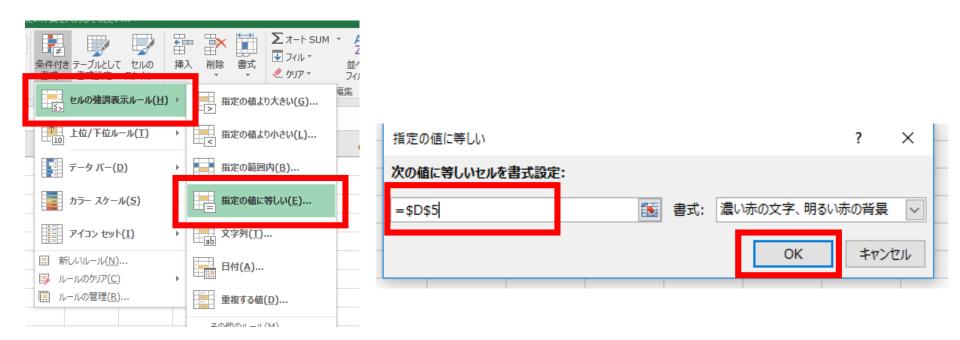
⑥ セル D3 と D4 を範囲選択し、条件付き書式をクリック





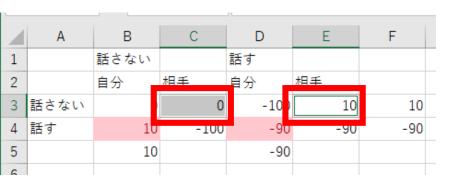


⑦「セルの強調表示ルール」→「指定の値に等しい」 と操作. 「=\$D\$5」を指定し、OKをクリック





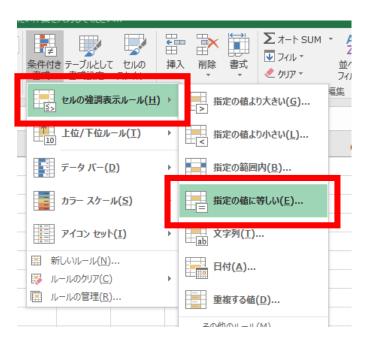
⑧ セル C3 をクリック、その後、コントロールキーを押しながら E3 をクリック(C3 と E3 の選択). 条件付き書式をクリック







⑨「セルの強調表示ルール」→「指定の値に等しい」 と操作. 「=\$F\$3」を指定し、OKをクリック







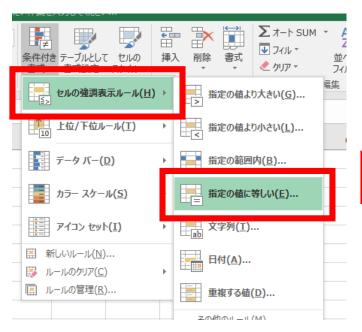
⑩ セル **C4** をクリック. その後、コントロールキーを押しながら **E4** をクリック(**C4** と **E4** の選択). **条件付き書式** をクリック







① 「セルの強調表示ルール」→「指定の値に等しい」と操作. 「=\$F\$4」を指定し、OKをクリック







	Α	B	С	D	E	F
1		話さない		話す		
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0	0	-100	10	10
4	話す	10	-100	-90	-90	-90
5		10		-90		

◆仮に、「相手が**話さない**」と思ったとして

自分は、話さない・・・・ 0

自分は、**話す** ・・・ **10** ← こちらが得



	Α	В	С	D	E	F
1		話さない		話す		
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0	0	-100	♪ 比べる	10
4	話す	10	-100	-90	10,19	-90
5		10		-90		

◆仮に、「相手が**話す**」と思ったとして

自分は、話さない・・・ -100

自分は、**話す・・・・ -90 ←** こちらが得



	А	В	С	D	Е	F
1		話さない		話す		
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0		-100	HXZ10	10
4	話す	10	17//9	-90	10,19	-90
5		10		-90		

◆ どちらにしても、自分は「**話す**」 その方が得



	Α	В	С	D	E	F
1		話さない		話す		
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	O	0	100	10	10
4	話す	10	-100	33	-90	-90
5		10		-90		
6						

相手の気持ちで考えてみる **相手**は、きっと「**話す**」と判断



4	Α	В	С	D	Е	F
1		話さない		話す		
2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0	0	-100	10	10
4	話す	10	-100	-90	-90	-90
5		10		-90		
6						

互いに深読みしあった結果、**相手**も「**話す**」、**自分**も 「**話す**」に決まり(**ナッシュ均衡**)



	Α	В	С	D	Е	F		А	В	С	D	Е	F
1		話さない		話す			1		話さない		話す		
2		白分	相手	自分	相手		2		自分	相手	自分	相手	
3	話さない	0	0	-100	10	10	3	話さない	0	Q	-100	10	10
4	話す	10	-100	-90	-90	-90	4	話す	10	-10	-90	-90	-90
5		10		-90			5		10		-90		
_							~						

本当に一番良いのは、 相手も自分も「話さない」こと

ナッシュ均衡

裏切らないを選択

ジレンマがある

裏切りを選択

ナッシュ均衡は「合理的なもの」と考えることもできるが, 必ずしも,最善の選択が得られるわけではない



9-2 資金計画

演習

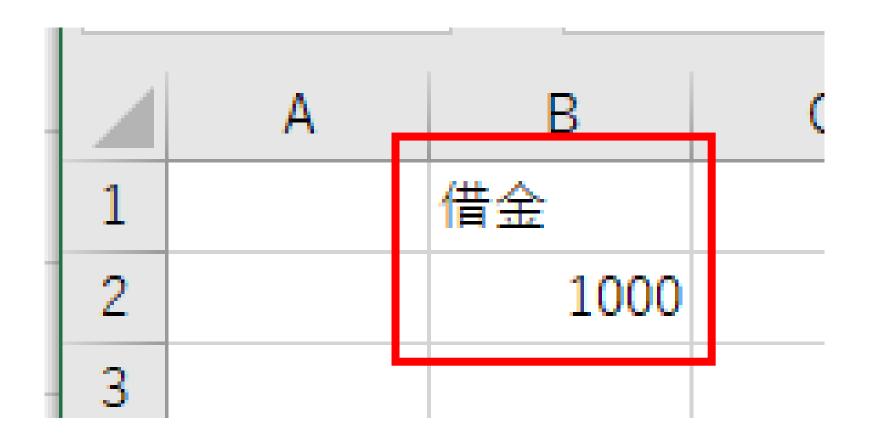


Excel で「ファイル」→「新規」→「空白のブック」と操作



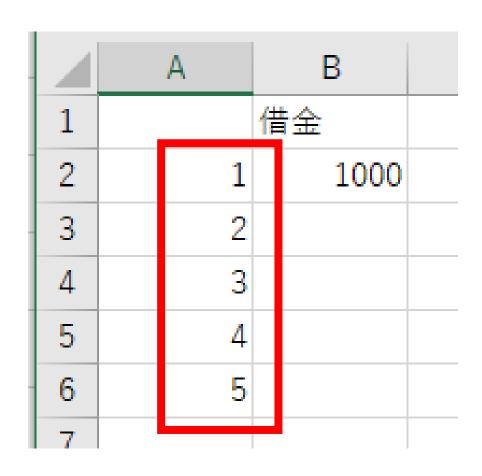


① 次のように書く. 数字は半角





② 借金を **5**年がかりで返済することにしたい. 次のように書く





③ 毎年 **200** ずつ返済するという**返済計画** 次のように書く

4	А	В	С	
1		借金	返済額	
2	1	1000	200	
3	2		200	
4	3		200	
5	4		200	
6	5		200	
7				



④ 残額を求める式セル D2 に「=B2-C2」を書く

SL	JM 3	: ×	✓ f _×	=B2-C2	
4	Α	В	С	D	ı
1		借金	返済額		•
2	1	1000	200	=B2-C2	
3	2		200		
4	3		200		
5	4		200		
6	5		200		



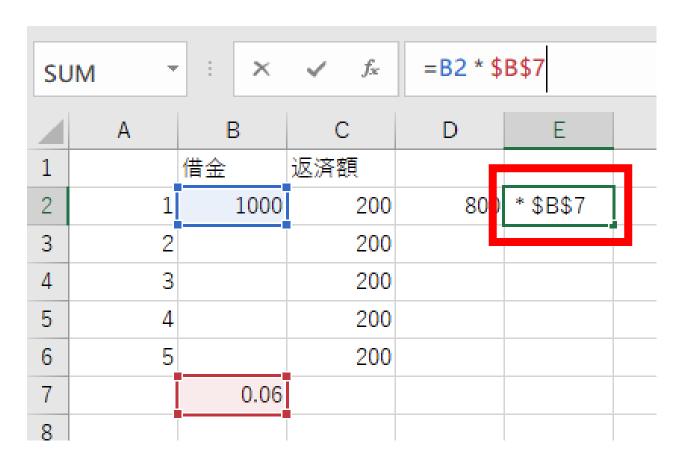
⑤ 借金の金利は 6% とする セル B7 に「0.06」を書く

	Α	В	С	D	E
1		借金	返済額		
2	1	1000	200	800	
3	2		200		
4	3		200		
- 5	4		200		
6	5		200		
7		0.06			
8					



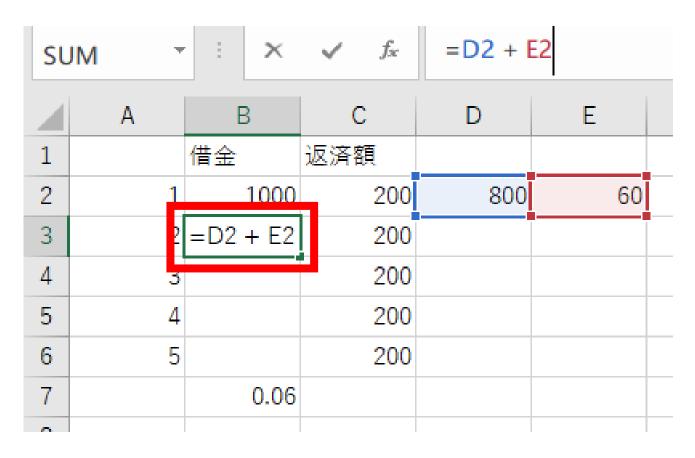
⑥ セル E2 に「=B2 * \$B\$7」を書く

その時点での借金に金利がかかる





⑦ 次の年の借金は**,残額** 足す **金利**である セル B3 に「=D2 + E2」を書く





⑧ セル B3 の式を, B4 から B6 (セル 3 個分)に 「コピー&貼り付け」する

右クリックメニューが便利

B4		*		√ Ĵx	=D3 + F	:3
4	Α		В	С	D	E
1			借金	返済額		
2		1	1000	200	800	60
3		2	860	200		
4		ł	0	200		
5		Į	0	200		
6		ķ	0	200		
7			0.06	🖺 (Ctrl) 🕶		
_						



⑨ セル D2 の式を, D3 から D6 (セル 4 個分)に 「コピー&貼り付け」する

D3	3 *	: X	√ Jx	=B3-C3	
4	Α	В	С	D	E
1		借金	返済額		
2	1	1000	200	800	60
3	2	860	200	660	
4	3	660	200	460	
5	4	460	200	260	
6	5	260	200	60	
7		0.06			[≧ (Ctrl) •
0					



⑩ セル **E2** の式を, **E3 から E6** (セル 4 個分)に「**コピー&貼り付け**」する

4	Α	В	С	D	Е	
1		借金	返済額			
2	1	1000	200	800	60	
3	2	860	200	66	51.6	
4	3	711.6	200	511.	42.696	
5	4	554.296	200	354.29	33.25776	
6	5	387.5538	200	187.553	23.25323	
7		0.06				
8						



⑪ 次のように書きこんで読みやすくする

4	Α	В	С	D	E
1		借金	返済額	残額	金利
2	1	1000	200	800	60
3	2	860	200	660	51.6
4	3	711.6	200	511.6	42.696
5	4	554.296	200	354.296	33.25776
6	5	387.5538	200	187.5538	23.25323
7	利率	0.06			
Ω					



⑫ 残高を確認

$ \mathbb{Z} $	Α	В	С	D	E
1		借金	返済額	残額	金利
2	1	1000	200	800	60
3	2	860	200	660	51.6
4	3	711.6	200	511.6	42.696
5	4	554.296	200	354 296	33.25776
6	5	387.5538	200	187.5538	23.25323
7	利率	0.06	_		
Ω			ま	だ.残額	がある

返済シミュレーションの演習(各自で実施)



- 毎年 240 ずつ返済することにした.
- ・セル C2 から C6 をすべて「240」に書き換える

1	Α	В	С	D	Е	
1		借金	返済額	残額	金利	
2	1	1000	240	760	60	
3	2	820	240	580	49.2	
4	3	629.2	240	389.2	37.752	
5	4	426.952	240	186.952	25.61712	
6	5	212.5691	240	-27.4309	12.75415	
7	利率	0.06			完済	



9-3 投資効率

投資効率評価の例



◆どこの店が良いか

- 場所A
- 場所B
- 場所C

投資効率評価の例



場所A,場所B,場所Cの利益は次の通り (2023年以降は見込み)

	2020	2021	2022	2023
A	10	30	60	200
В	100	60	70	60
C	120	50	70	50

どこの店がベストか?

◆ 但し, 資金はすべて借金する. 年利は 10 %



金利は 10% とする

今年の 1000円 の利益

- = 来年の 1100円の利益
- = 再来年の 1210円の利益 (同じ)

演習



Excel で「ファイル」→「新規」→「空白のブック」と操作





① 次の値を書く.

	А	В	С	D	E
1		2020	2021	2022	2023
2	А	10	30	60	200
3					
4	В	100	60	70	60
5					
6	С	120	50	70	50
7					
8		1	1.1		
0					



②「1.1 * 1.1」を求めるための、次の式を書く セル D8 に式「=\$C8 * C8」

A	А	В	С	D	Е
1		2020	2021	2022	2023
2	Α	10	30	60	200
3					
4	В	100	60	70	60
5					
6	С	120	50	70	50
7				1	₽
8		1	1.1	1.21	2



③ 「1.1 * 1.1 * 1.1」を求めるために, セル D8 の式を, E8 に「コピー&貼り付け」する 右クリックメニューが便利

А	В	С	D	E
	2020	2021	2022	2023
А	10	30	60	200
В	100	60	70	60
С	120	50	70	50
	1	1.1	1.21	1.331
	A B	2020 A 10 B 100 C 120	2020 2021 A 10 30 B 100 60 C 120 50	2020 2021 2022 A 10 30 60 B 100 60 70 C 120 50 70



④ 金利を考慮したあとの利益を求めるための、 次の式を書く.

セル B3 に式「=B2 / B\$8」

4	А	В	С	D	E
1		2020	2021	2022	2023
2	А	10	30	60	200
3		10			
4	В	100	60	70	60
5					
6	С	120	50	70	50
7					
8		1	1.1	1.21	1.331
0					



⑤ 金利を考慮したあとの利益を求めるために、 セル B3 の式を、C3からE3 (セル3個分)に「コピー&貼り付け」する。

4	А	В	С	D	E	
1		2020	2021	2022	2023	
2	A	10	30	60	200	
3		10	27.27273	49.58678	150.263	
4	В	100	60	70	60	
5						
6	С	120	50	70	50	
7						
8		1	1.1	1.21	1.331	
0						



⑥ 金利を考慮したあとの利益を求めるために, セル B3 の式を, B5からE5 (セル4個分)に 「コピー&貼り付け」する.

\square	А	В	С	D	Е
1		2020	2021	2022	2023
2	А	10	30	60	200
3		10	27.27273	49.58678	150.263
4	В	100	60	70	60
5		100	54.54545	57.85124	45.07889
6	С	120	50	70	50
7					
8		1	1.1	1.21	1.331



⑦ 金利を考慮したあとの利益を求めるために、 セル B3 の式を、B7からE7 (セル4個分) に 「コピー&貼り付け」する.

4	Α	В	С	D	Е	
1		2020	2021	2022	2023	
2	А	10	30	60	200	
3		10	27.27273	49.58678	150.263	
4	В	100	60	70	60	
5		100	54.54545	57.85124	45.07889	
6	С	120	50	70	50	
7		120	45.45455	57.85124	37.56574	
8		1	1.1	1.21	1.331	



⑧ 金利を考慮したあとの利益について, 4 年間の合計を求めるため、

次の式を書く

セル F3 に式「=SUM(B3:E3)」

4	А	В	С	D	Е	F
1		2020	2021	2022	2023	
2	Α	10	30	60	200	
3		10	27.27273	49.58678	150.263	237.1225
4	В	100	60	70	60	
5		100	54.54545	57.85124	45.07889	124
6	С	120	50	70	50	
7		120	45.45455	57.85124	37.56574	
8		1	1.1	1.21	1.331	



⑨ セル F3 の式を、F5 と F7 に「コピー&貼り付け」する.

右クリックメニューが便利

4	Α	В	С	D	Е	F
1		2020	2021	2022	2023	
2	А	10	30	60	200	
3		10	27.27273	49.58678	150.263	237.1225
4	В	100	60	70	60	
5		100	54.54545	57.85124	45.07889	257.4756
6	С	120	50	70	50	
7		120	45.45455	57.85124	37.56574	260.8715
8		1	1.1	1.21	1.331	
0						

55



⑩ 場所 C の利益が最大であることを確認する.

<要点>将来の利益については,金利を考慮して,目減りさせる

1	А	В	С	D	Е	F
1		2020	2021	2022	2023	
2	А	10	30	60	200	
3		10	27.27273	49.58678	150.263	237.1225
4	В	100	60	70	60	
5		100	54.54545	57.85124	45.07889	257.4756
6	С	120	50	70	50	
7		120	45.45455	57.85124	37.56574	260.8715
8		1	1.1	1.21	1.331	



① 金利が 2 % に値下げになったとする。セル C8 の値を 1.02 に書きかえると,今度は,場所 A の利益が最大になることを確認する

1	А	В	С	D	Ε	F
1		2020	2021	2022	2023	
2	А	10	30	60	200	
3		10	29.41176	57.67013	188.4645	285.5464
4	В	100	60	70	60	
5		100	58.82353	67.28181	56.53934	282.6447
6	С	120	50	70	50	
7		120	49.01961	67.28181	47.11612	283.4175
8		1	1.02	1.0404	1.061208	